

地質調査所から

地質調査総合センターへ

## まえがき

### —地質調査所創立 120 周年と「地質調査総合センター」の新たな出発にあたって—

地質調査所は、明治 15 年（1882）、当時の農商務省に設置されて以来、幾多の変遷を経て、今年、平成 14 年（2002）に、創立 120 周年を迎えました。この間、所属した省庁も、農商務省、軍需省、商工省、通商産業省、経済産業省と変遷しましたが、ほぼ一貫して地質調査所の名称を継承し、国の行政機関の一部、あるいは特別の機関として、国土全体の地質の把握、資源・エネルギーの開発、環境の保全や災害の軽減に関する調査・研究を実施してきました。

昭和 57 年（1982）秋、地質調査所創立百周年記念にあたり、記念事業と合わせて「地質調査所百年史」が出版されました。創立当時の埋もれた史料等を掘り起こし地質調査所の歴史を初めて集大成した貴重な資料で、正に、近代日本の成立を支え、ともに発展してきた様子が見事に記録されており、歴史資料としても価値があると評価されています。

昭和 54 年（1979）に、地質調査所は筑波研究学園都市に移転し、念願の庁舎統合を果たすとともに、近代的な諸施設を整備した新生地質調査所の新しい活動に踏み出しました。その後の 20 年の地質調査所は、その業務の幅の広さにおいても、技術的・学術的なレベルの高さにおいても、飛躍的な進歩を遂げた時代といえます。これらは我が国が直面した高度経済成長やエネルギー危機、公害問題、地球環境問題、防災、そして国際化と情報化等、これまた現代社会・経済が抱えるさまざまな諸課題と密接不可分な関係にあったといえましょう。本誌では、この 20 年の地質調査所の最新の調査研究業務の歴史がまとめられています。

平成 13 年 1 月、戦後初めてといわれる大規模な中央省庁改編により通産省と工業技術院が廃止され、さらに同年 4 月には工業技術院の傘下にあった、地質調査所を含む 15 の研究所が独立行政法人産業技術総合研究所（産総研）として統合されました。ここに、これまで国の行政機関の一部であったこれらの研究所は中央省庁から独立した行政法人として再編され、地質調査所は産総研の「地質調査総合センター」として、その機能と業務を引き継ぐことになりました。本誌では、この「地質調査総合センター」の仕組みと業務が紹介されています。

今回、創立 120 周年にあたり、最近の 20 年の歴史と最後の 1 年に行われたこれらの一連の改編の内容をまとめることは、地質調査所の長い歴史のなかで何を継承し何を改革しなければならないかということを問う意味で、産総研「地質調査総合センター」の発足を位置づける重要な資料になると考えます。現在正に進行中のこれら一連の制度改革の真の評価は、いずれ、

後世においてなされるでしょうが、本誌がそのような意味での貴重な資料となると確信します。

最後に、多忙な職務の傍ら、また、新体制の分散した組織の中での困難にもかかわらず、献身的に本誌を編集し、執筆に尽力していただいた多くの職員の皆様に心から謝意を表します。

平成 14 年 3 月

第 22 代地質調査所長 小玉喜三郎  
(現・深部地質環境研究センター長)

# 目 次

|                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| まえがき                | 小玉喜三郎              |
| 1. 地質調査所 120 年の歴史   |                    |
| 地質調査所 100 年史の概要     | 編集委員会… 1           |
| 地質調査所の 100～120 年の活動 | 編集委員会… 6           |
| 首席研究官と統括研究調査官       | 編集委員会… 7           |
| 総務部                 | 関口 敦… 7            |
| 地質部                 | 久保和也… 8            |
| 海洋地質部               | 西村 昭… 11           |
| 環境地質部               | 磯部一洋・須藤 茂… 14      |
| 地震地質部               | 野田徹郎… 17           |
| 地殻熱部                | 笹田政克… 19           |
| 資源エネルギー地質部          | 奥田義久… 21           |
| 地殻物理部               | 宮崎光旗… 25           |
| 地殻化学部               | 富樫茂子・今井 登・宇都浩三… 28 |
| 地質情報センター            | 金沢康夫… 31           |
| 地質標本館               | 豊 遙秋… 34           |
| 国際協力室               | 木多紀子・宮崎芳徳… 37      |
| 産学官連携推進センター         | 湯浅真人… 41           |
| 北海道支所               | 太田英順… 44           |
| 大阪地域地質センター          | 吉田史郎… 47           |
| 出張所                 | 編集委員会… 48          |
| 2. 地質調査総合センターの新たな活動 |                    |
| 地質調査総合センターの概要       | 金原啓司… 50           |
| 深部地質環境研究センター        | 小玉喜三郎・磯部一洋… 53     |
| 活断層研究センター           | 佃 栄吉… 55           |
| 地球科学情報研究部門          | 加藤 碩一… 59          |
| 地圏資源環境研究部門          | 野田徹郎… 61           |
| 海洋資源環境研究部門          | 宮崎光旗… 63           |

|                      |           |    |
|----------------------|-----------|----|
| 成果普及部門 地質調査情報部 ..... | 金沢康夫      | 66 |
| 成果普及部門 地質標本館 .....   | 豊 遙秋      | 69 |
| 国際部門 国際地質協力室 .....   | 木多紀子・宮崎芳徳 | 72 |
| 北海道地質調査連携研究体 .....   | 太田英順      | 75 |
| 関西地質調査連携研究体 .....    | 吉田史郎      | 77 |
| 3. 資料（年表） .....      | 編集委員会     | 78 |
| あとがき .....           | 編集委員会     | 89 |